

2.7 指定範囲を拡大するには

2.7.1 ズームインボタンの選択

表示文書の指定範囲を拡大するには、ツールバーの**ズームイン** ボタンをクリックします。するとマウスのポインタが**+**の形になります。



図 2.16: ズームインボタンの選択

2.7.2 範囲の指定

この状態で拡大したい範囲の左上端にポイントし、右下にマウスをドラッグして四角で囲みます。

2.7.3 拡大した画面

マウスの左ボタンを離すと指定した範囲が画面いっぱいに表示されます。

2.8 縮小するには

2.8.1 ズームインボタンの選択

表示文書を縮小するには、ツールバーの**ズームイン** ボタンをクリックします。するとマウスのポインタが**+**の形になります。

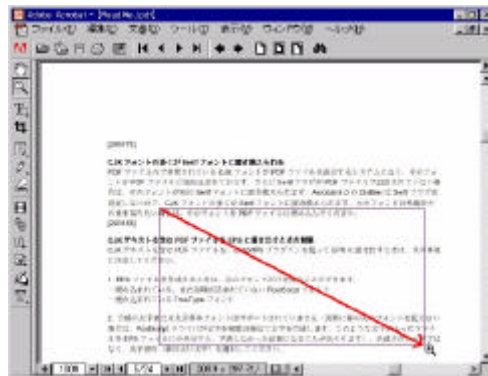


図 2.17: 範囲の指定

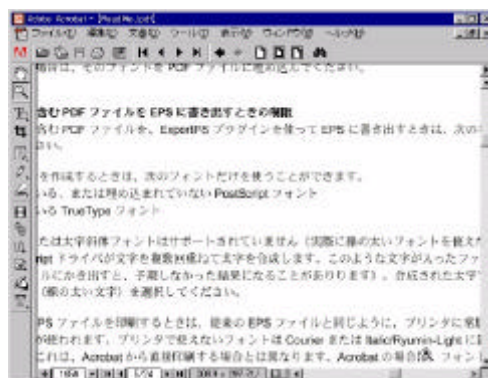


図 2.18: 拡大した画面

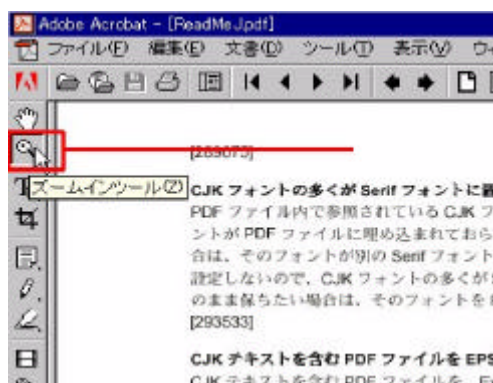


図 2.19: ズームインボタンの選択

2.8.2 ズームアウトボタンへの変更

ここで **Ctrl** キーを押すと、マウスのポインタが **+** 印から **-** 印に変わります。

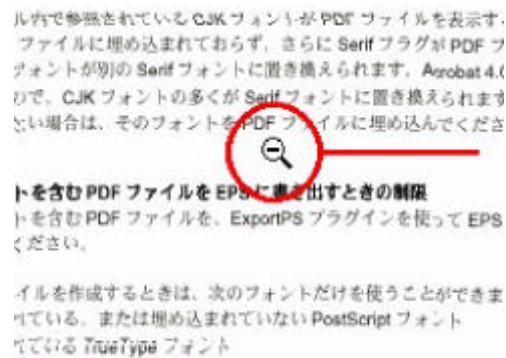


図 2.20: ズームアウトボタンへの変更

2.8.3 縮小された文書

マウスをクリックするたびに表示文書が縮小されていきます。またその縮小率は、ステータスバーに表示されます。

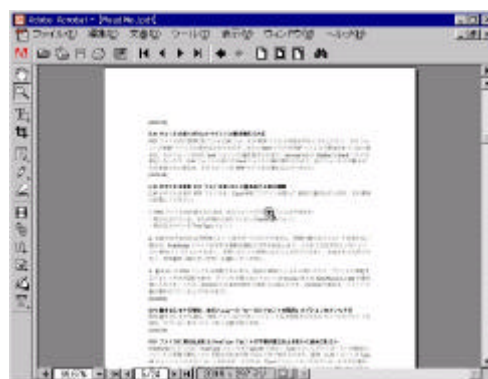


図 2.21: 縮小された文書

2.9 一気に拡大縮小するには

2.9.1 ステータスバーをクリック

ステータスバーにある表示倍率の右横にある▼部分をクリックします。



図 2.22: ステータスバーをクリック

2.9.2 リストから倍率を選択

倍率のリストが表示されるので、適当な倍率をクリックして選択します。

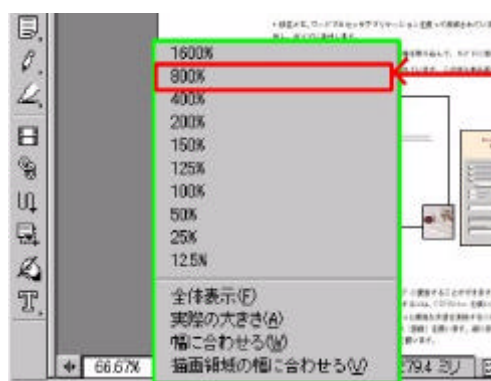


図 2.23: リストから倍率を選択

2.9.3 拡大された文書

一気に拡大（縮小）された文書が表示されます。

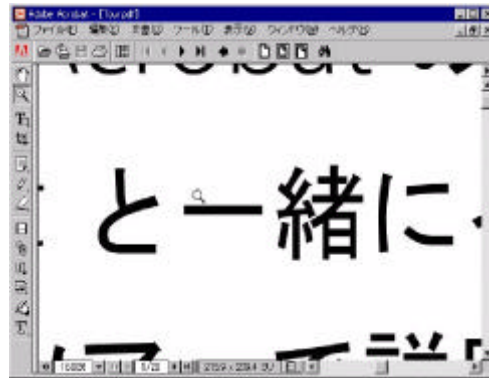


図 2.24: 拡大された文書

2.9.4 倍率設定ダイアログボックス

同様の機能は、メインメニューの表示をクリックし、続けてそのサブメニューから倍率設定をクリックし、倍率設定ダイアログボックスを表示させ、そのリストボックスから選択することによっても実現できます。

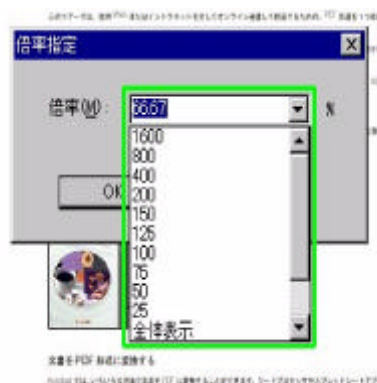


図 2.25: 倍率設定ダイアログボックス

2.10 任意倍率

任意の倍率で表示するには

2.10.1 メインメニューから選択

任意の倍率を設定したい場合には、メインメニューの**表示**をクリックし、続けてそのサブメニューから**倍率設定**をクリックします。

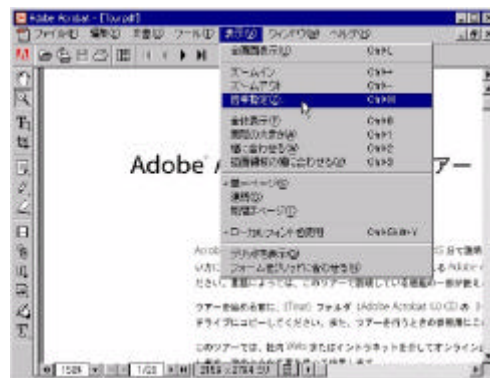


図 2.26: メインメニューから選択

2.10.2 倍率の入力

倍率設定用のダイアログウィンドウが表示されたら、そこに設定したい倍率を入力します。

2.10.3 ステータスバーから入力

ステータスバーで倍率が表示されている部分をクリックし、マウスのポインタがIの形になってから、直接倍率を入力することもできます。

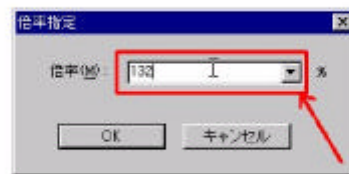


図 2.27: 倍率の入力

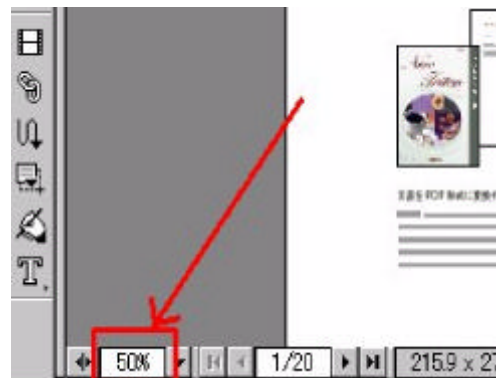


図 2.28: ステータスバーから入力

2.11 全画面に表示するには

2.11.1 全画面表示の選択

文書のみを画面全体に表示したい場合には、メインメニューの**表示**をクリックし、続けてそのサブメニューから**全画面表示**をクリックします。

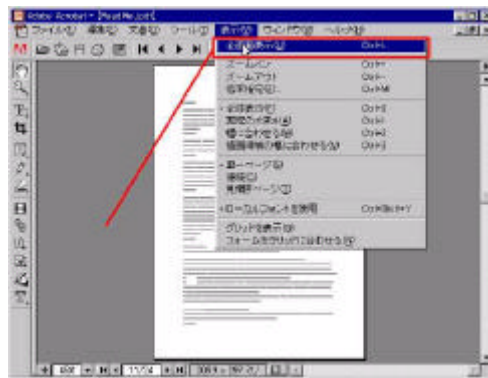


図 2.29: 全画面表示の選択

2.11.2 全画面表示された文書

Enter キーを押すと次のページが表示されます。また **Shift + Enter** キーを押すと前のページが表示されます。またこの状態から元の画面に戻るためには、**ESC** キーを押します。

2.12 文書全体を表示するには

2.12.1 全体表示ボタン

文書全体が表示されるような倍率にするには、ツールバーの**全体表示** ボタンをクリックします。

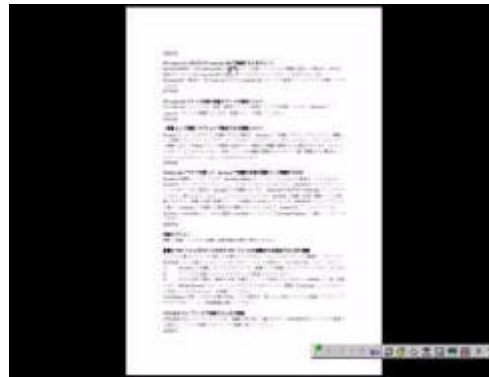


図 2.30: 全画面表示された文書



図 2.31: 全体表示ボタン

2.12.2 全体表示倍率で表示

文書の全体がウィンドウにおさまるように表示されます。

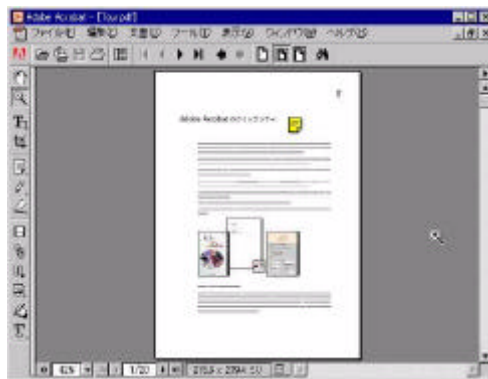


図 2.32: 全体表示倍率で表示

2.13 サムネールを表示するには

2.13.1 サムネールとは

サムネールとは、文書内のそれぞれのページを表す小さなイメージのことです。

2.13.2 サムネールタブ

ナビゲーションパレット ウィンドウを開き、**サムネール** タブをクリックし、サムネールを表示します。すべての文書にサムネールが添付されているわけではありません。サムネールが添付されていない場合には、図のようにブランク状態になっています。

2.13.3 サムネールの表示

サムネールが添付されている場合には、図のように各ページの縮小イメージが表示されます。表示したいページのサムネールをダブルクリックするとそのペー

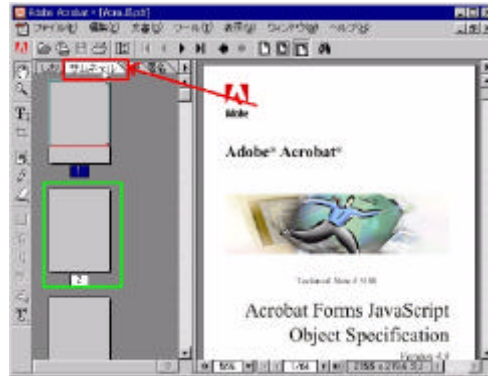


図 2.33: サムネールタブ

ジが表示されます。またサムネール内に表示されている赤枠は、表示されている部分の位置を示しています。

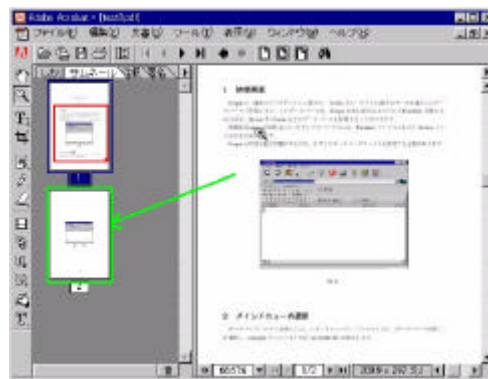


図 2.34: サムネールの表示

2.13.4 選択したページの表示

サムネールで選択したページが右側に表示されます。

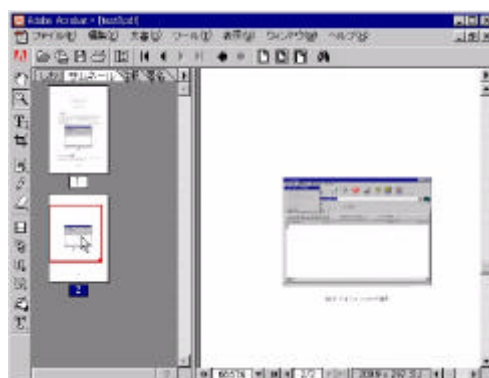


図 2.35: 選択したページの表示

2.14 特定の位置（しおり）にジャンプするには

2.14.1 しおりとは

しおりとは、文書内の特定位置を示すマークのことです。しおりには、該当個所のページ番号、そのページにおける位置、倍率レベルなどの情報が入っています。

2.14.2 パレットの表示

コマンドバーにあるパレット ボタンをクリックし、ナビゲーションパレット ウィンドウを開きます。

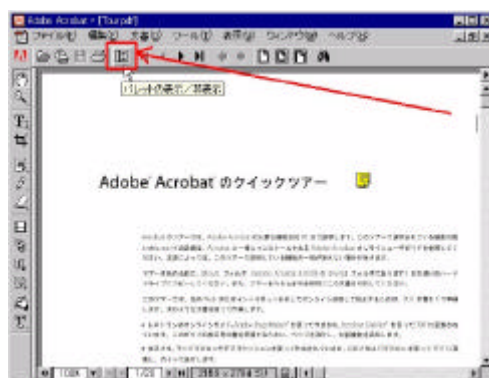


図 2.36: パレットの表示

2.14.3 しおりタブ

ナビゲーションパレット ウィンドウを開いたら、しおり タブをクリックし、しおりを表示します。このしおりはディレクトリのように階層構造を作ることができます。下位にしおりがある場合には、図のように+が表示されます。これをクリックすると下位のしおりが表示されます。

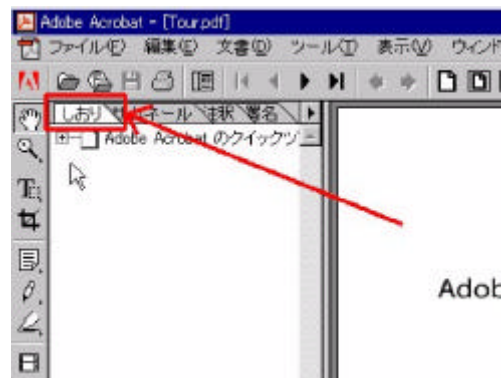


図 2.37: しおりタブ

2.14.4 しおりの選択

表示したい内容のしおりをクリックします。

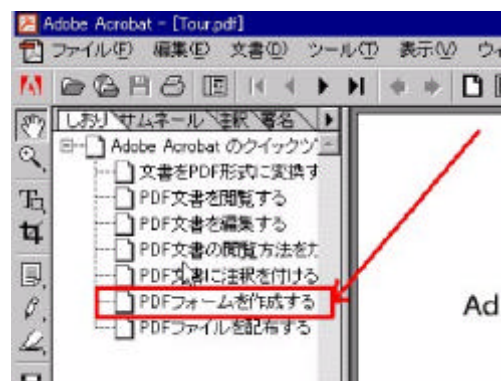


図 2.38: しおりの選択

2.14.5 選択したページの表示

選択したページが画面に表示されます。

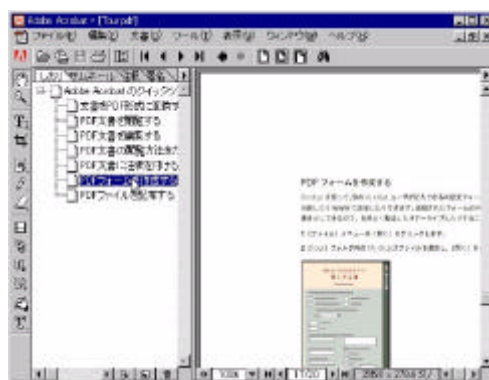


図 2.39: 選択したページの表示

2.15 表示文書を印刷するには

2.15.1 印刷ボタンの選択

表示文書を印刷するには、コマンドバーにある**印刷** ボタンをクリックします。

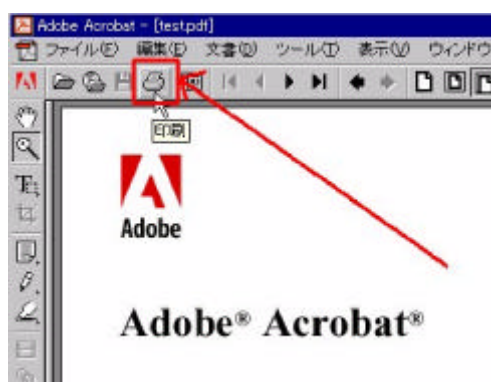


図 2.40: 印刷ボタンの選択

2.15.2 メインメニューから選択

メインメニューから選択することも可能です。メインメニューの**ファイル**をクリックし、続けてそのサブメニューから**印刷**を選択します。

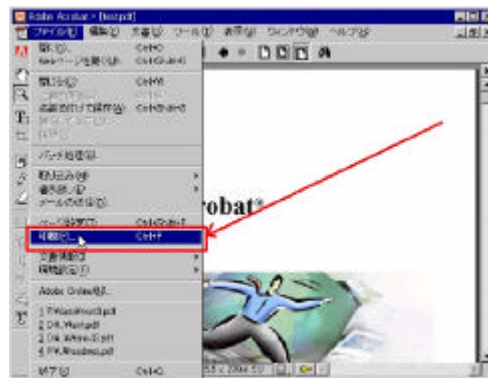


図 2.41: メインメニューから選択

2.15.3 印刷ダイアログ

印刷ダイアログが表示されるので、ここで印刷するページなどを設定し、**OK**ボタンをクリックします。すると印刷が開始されます。

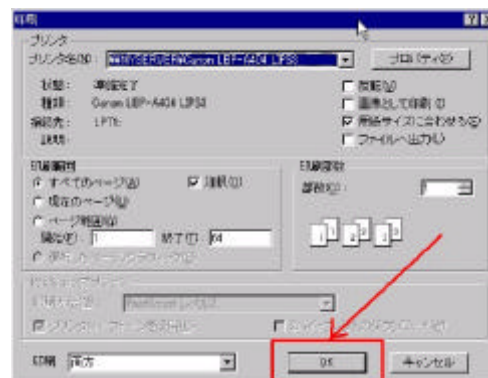


図 2.42: 印刷ダイアログ

2.16 印刷の設定をするには

2.16.1 印刷設定の選択

印刷の設定をするには、メインメニューの**ファイル**をクリックし、続けてそのサブメニューから**ページ設定**を選択します。

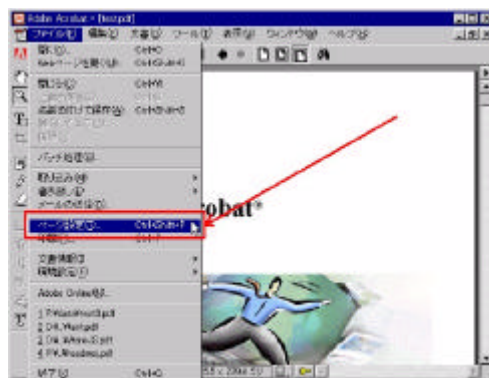


図 2.43: 印刷設定の選択

2.16.2 印刷設定ダイアログ

ここで出力したいプリンタ、用紙、印刷の向きを指定します。プリンタに対しさらに細かい設定をしたい場合には、**プロパティ**をクリックします（この場合に表示される画面は、プリンタごとに異なります）。**OK** ボタンをクリックすると印刷が開始されます。

2.16.3 プリンタのプロパティ

これはC a n o nのレーザープリンタを選択した場合に表示される画面です。

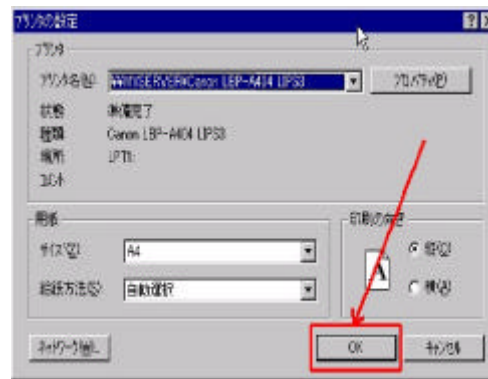


図 2.44: 印刷設定ダイアログ

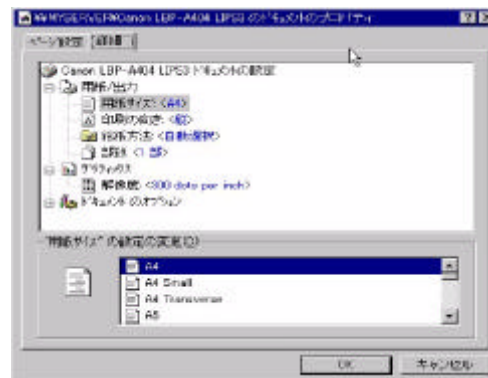


図 2.45: プリンタのプロパティ